



『明日香の決断』（1月31日）を振り返って・・・

中学一年生の明日香は最近携帯を買ってもらって夢中になっていた。そのうち、一日に10通以上もメールをするようになり、普段学校では口にするようなひどい言葉づかいをするようになっていた。ある日勉強をしていると部屋に響くメールの着信音、見ると明日香からメールを送られた友達が怒っているとのこと。改めて、自身の送ったメールを見直す。「もし、私がこのメールを逆に受け取っていたら・・・」そう思ったとき、その友達と楽しく過ごしていた頃の写真が目に入った。「私、何しているんだろう・・・」明日香はどうすればよかったのか。

＜みんなの感想より＞

- 少しの伝わり方で、相手が不快になったり、嫌な気持ちになることが分かった。だからこれから、ラインなどをするときは相手の気持ちになって考えていきたいと思いました。（女子）
- 僕はスマホを持っていないので日頃家にいる時でしか話すことはできないから不便に思うこともあるけど、一日中どこでもインターネットにつながっていて、いつでも友達と話せるということは常に危険がひそんでいるということだなと思った。（男子）
- 携帯を持つことはうれしいことだけど、怖いこともあるんだと改めて知った。（女子）
- スマホはほしい。でも、メールとかラインとかするときは、考えが伝わるようにしようと思った。（男子）
- 今回の授業では本当にあるあるなことだと思いました。メールによっていじめなどが増えている中で、どういうコミュニケーションをとればいいか。自分を見つめ直すことが、これからも今も、大切なことなんだと感じました。（女子）
- 携帯というものは、いつでも通話したり、メールを送ったりできる便利なものだけど、その裏には悪いことをする人たちもいるので、携帯というものは怖いものだとして改めて知った。（男子）
- 直接会って言葉を言うのは表情などが分かって誤解した取り方をされることはあまりないけど、メールなどでは文章しかなく、自分の思っていることが絶対にそのまま伝わるとは限らないので、送るときなどには気をつけないといけないのだということを改めて分かりました。（女子）
- メールなどは楽にできるけど、気持ちが伝わりにくいから注意しようと思った。（男子）
- 初めはルールを守っていても、一度ルールを破ってしまうと「まあ、いいや」と思ってしまいます。メールをしすぎると感覚がおかしくなり、友達を傷つけてしまうと思います。だから、メールは適度にしたいです。（女子）
- 字というのはひょうげんができないからくいちがうこともあるので、高校くらいになるとほとんどの人が持つことになると思うので、字ばかりに頼らず、時には電話で直接話したりできたらいいなと思った。（男子）
- スマホは利便性と危険性が両方存在していると思った。「正しく規律に従って」というのは正直難しいが、トラブルを起こさない危機管理も必要であると思う。（女子）
- 今回の授業で、文字で相手に送っても、自分の思っていることがそのまま伝わるとは限らないということが分かった。今はメールとかはしていないけど、するようになったときにこういうことが起こらないように考えていきたいです。（女子）